

日本 TDM 学会第 26 回セミナー

テーマ：患者個別化医療における TDM の有用性と実践

主催：日本 TDM 学会

共催：鹿児島県病院薬剤師会

ポストゲノム時代に突入し、患者個人の遺伝情報を基にした個別化医療の展開が期待されています。薬物療法をより有効に行うためには薬物の血中濃度をモニターしながら患者個々の投与設計を行っていくことが重要です。TDM はその患者個々の投与設計を可能にする原点ともいべき重要な薬剤業務の一つであると考えます。近年、薬剤部で TDM 業務を行う病院が増えてきましたが、まだまだ普及しているとは言い難い状況であると思います。本セミナーでは、南九州地区で TDM を展開している病院薬剤師の苦労話を紹介してもらい、お互いの施設での有効活用法や取組みについて議論し合うと共に、これから TDM を始めようと考えておられる病院薬剤師の方々への TDM 構築に関する情報提供を行いたいと考えています。

セミナー終了後は、より自由な意見交換ができるように懇談会を企画しております。日頃抱いている素朴な疑問や突飛な発想などについて近隣の仲間と和気藹々の討論ができる自由な場としてご活用頂ければと思います。

記

日時：平成 19 年 11 月 3 日（土曜日）10:00 ～ 20:00

会場：鹿児島大学医学部鶴陵会館 大ホール

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

当日は鹿児島大学病院の駐車場無料券を発行いたしますので、車でお越しの方は受付にてお申し出ください。

ただし、懇親会後の飲酒運転はお止めください。

参加費：1,000 円

参加募集人数：150 名

代表世話人：山田勝士（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部）

お問合せ・お申込先：

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部 武田泰生、松元一明

TEL:099-275-5543 FAX:099-265-5293

E-mail:takeda@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp

* 日本薬剤師研修センター生涯研修認定（4 単位）

プログラム :

日本 TDM 学会
理事長 谷川原 祐介
日本 TDM 学会第 26 回セミナー
代表世話人 山田 勝士

10:00 開会挨拶 山田 勝士 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部 教授)

10:10-12:10 教育講演 :

座長 : 本屋 敏郎 (九州保健福祉大学薬学部 教授)

入江 徹美 (熊本大学大学院医学薬学研究部 教授)

講演 1 「がん薬物療法における薬学的関わり-イリノテカンの配合変化から薬物動態まで-」

有森 和彦 (宮崎大学医学部附属病院薬剤部 教授)

講演 2 「TDM とリスクマネジメント」

下堂 蘭 権洋 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部 副薬剤部長)

講演 3 「薬剤師の臨床能力を向上させるための薬学的分布診断法」

高村 徳人 (九州保健福祉大学薬学部臨床薬学第二講座 教授)

講演 4 「癌化学療法個別投与設計のための薬物動態解析」

濱田 哲暢 (熊本大学医学部附属病院薬剤部 講師)

12:20-13:20 ランチョンセミナー :

座長 : 山田 勝士 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部 教授)

講演 : 「TDM の有用性と臨床への展開」

上野 和行 (新潟薬科大学薬学部医薬品情報学 教授)

13:30-15:30 口頭発表 :

口頭発表 1 :

座長 : 中村 千鶴子 (出水総合医療センター 薬剤部長)

宮村 重幸 (国家公務員共済組合連合会熊本中央病院薬局 医薬情報主任)

1. 「今給黎総合病院における TDM 業務の現状」

山下満美、神門優子、○前畠一友、三浦正昭

昭和会今給黎総合病院薬剤部

2. 「TDM からの MRSA 治療への関与」

○竹迫潤子、馬場明子、柿菌浩一

鹿児島市立病院薬剤部

3. 「鹿児島大学病院における抗 MRSA 薬に対する TDM への取組みについて」
○深水知英、福永直子、松元一明、大磯茂、下堂園権洋、武田泰生、山田勝士
鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部
4. 「抗 MRSA 薬適正使用を目指した薬剤師主導による TDM の実践」
○九万田由貴江、飛野幸子
済生会熊本病院薬剤部
5. 「低出生体重児の血清クレアチニン値に基づく塩酸バンコマイシン投与設計」
○藤山綾子¹、福田照美²、近藤元三²、前田俊英²、石塚洋一¹、入倉充¹、入江徹美¹、川瀬昭彦³、近藤裕一³
¹熊本大学大学院医学薬学研究部薬剤情報分析学分野、²熊本市立熊本市市民病院薬剤部、³熊本市立熊本市市民病院総合周産期母子医療センター新生児科

口頭発表 2 :

座長：大村 孝文（熊本大学医学部附属病院薬剤部 試験研究室長）
石田 和久（出水郡医師会立阿久根市民病院 診療技術部長）

6. 「高齢者への塩酸バンコマイシン投与に関する考察」
○長谷川直美、鳴海由希子、中尾承司、岩下佳敬、福元雅子、岩崎公美、石田和久
出水郡医師会立阿久根市民病院薬剤科
7. 「透析患者における簡便なバンコマイシン投与方法の検討」
○寺本彩、宮村重幸、入江英治
国家公務員共済組合連合会熊本中央病院薬局
8. 「骨肉腫に対する Caffeine 併用化学療法における TDM の一症例」
○河野洋平¹、船元太郎²、山崎啓之³、坂本武郎²、濱田浩朗²、蓑田亜依¹、松元裕子¹、熊谷有紀¹、岩切智美¹、奥村学¹、永田将司⁴、日高宗明⁴、帖佐悦男²、有森和彦¹
宮崎大学医学部附属病院薬剤部¹、宮崎大学医学部附属病院整形外科²、崇城大学薬学部³、九州保健福祉大学薬学部⁴
9. 「UGT1A1*28 ホモ、*6 ヘテロを認めた大腸癌 IFL 療法の 1 症例」
○富山成章¹、福永雅史¹、草野秀一²、花田法久²、奥村 学³、岩切智美³、日高宗明⁴、瀬戸口奈央³、市原絵美³、有森和彦³、中村千鶴子¹
出水総合医療センター薬剤部¹、出水総合医療センター外科²、宮崎大学医学部附属病院薬剤部³、九州保健福祉大学薬学部⁴
10. 「遺伝子診断の現況と今後の課題 — UGT1A1 の SNPs 解析を通して — 」
○瀬戸口奈央¹、奥村学¹、岩切智美¹、市原絵美¹、富山成章²、中村千鶴子³、有森和彦¹
宮崎大学医学部附属病院薬剤部¹、出水総合医療センター薬剤部²

15:30-15:50 休憩

15:50-16:10 調査報告：

「南九州地区における TDM 業務の現状と問題点」

松元 一明（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部 医薬品情報主任）

16:10-17:10 イブニングセミナー：

座長：有森 和彦（宮崎大学医学部附属病院薬剤部 教授）

講演： 「抗菌薬の TDM」

平田 純生（熊本大学薬学部臨床薬理学分野 教授）

17:10 閉会挨拶 武田 泰生（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院薬剤部 准教授）

17:30-20:00 フリーディスカッション（鹿児島大学生生活協同組合桜ヶ丘店食堂）

